

令和3年度 県政モニターアンケート

「新型コロナウイルス感染症についての情報発信等に関するアンケート調査」結果概要

1.1. アンケートの概要

新型コロナウイルス感染症について、県が行ってきた情報発信が県民に与えた影響等を把握するとともに、今後における情報発信のあり方の見直しに資する分析・検証を行うことを目的として、令和3年5月に県政モニターを対象にアンケート調査を実施。

調査実施者	山梨県
調査対象	山梨県 県政モニター
対象者数	408人
調査方法	調査票郵送による配付・回収及びWEB上での回答

1.2. アンケートの回収状況

発送数	回収数	回収率
408	369	90.4%

1.3. 本報告書中の記号等について

(SA)・・・単一回答(Single Answer)の略。選択回答は1項目のみ。

(MA)・・・複数回答(Multi Answer)の略。回答する選択肢の数に制限を設けている場合がある。

(FA)・・・自由回答(Free Answer)の略。回答者の考えを自由に記入するもの。

n・・・回答者数(number)を表す。「n=100」は、回答者数が100人ということ。

※アンケート結果の数値は小数点第2位を四捨五入しており、単一回答であっても合計が100%にならない場合がある。

※複数回答の場合は合計値が100%にならない場合がある。

※本アンケート実施時の記載に準じて、新型コロナウイルスについては「新型コロナ」と記載をしている。

※年代別集計において、20歳未満及び80歳以上についてはサンプル数が少ないため、参考値とする。

1.4.アンケート結果の概要

①情報収集に用いている媒体について

- ・ 新型コロナウイルスに関する情報収集に用いている媒体はいずれの年代でも「テレビ」が最も割合が高く、情報収集に用いている媒体の参考順でも1位となったことから、「テレビ」の影響力の強さが窺える。
- ・ 情報収集に用いられている媒体としては、「テレビ」に次いで「新聞」、「インターネット（ニュースサイト）」となっている。「新聞」は年代が高くなるにつれて割合が高くなる傾向にあり、「インターネット（ニュースサイト）」については60歳以上で選ぶ人が他の年代に比べかなり少なくなっている。

②県が発信している新型コロナの情報について

- ・ 県が発信している新型コロナの情報への接触頻度について、県のテレビ・ラジオ番組の接触頻度が高くなっているが、県政広報番組では現状、新型コロナの情報についてはほとんど発信していないため、アンケートの回答者が県政広報番組と一般のニュース番組を混同している可能性がある。一方で、県の広報誌やSNSなど、その他の媒体については、接触頻度や認知度が低い状況にあることが分かる。
- ・ 県が発信している情報が感染予防に役立っているかについて、県のテレビ・ラジオ番組では「非常に役に立っている」、「役に立っている」、「たまに役に立っている」を合わせた『役に立っている』が7割を超えているものの、接触頻度と同様にアンケート回答者が県政広報番組と一般のニュース番組を混同している可能性がある。また、県ホームページは『役に立っている』が6割を超えているが、その他の媒体については、「あまり役立たない」、「役立ったことはない」が半数近くまたは半数以上となっている。

③役立つと思う情報について

- ・ 「日毎の感染発生状況（件数）」の割合が8割を超え、次いで「感染者の居住地や生活圏」、「感染経路（経路概要）」となっており、感染状況や感染者に関する情報への関心が高いことが窺える。

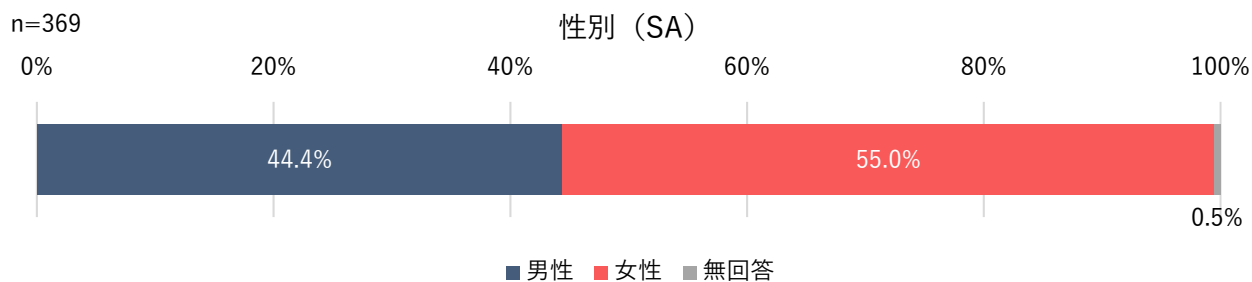
④新型コロナに関する取り組みや気持ち、経験について

- ・ 現在の取り組みについては、いずれの項目においても「当てはまる」、「やや当てはまる」を合わせた『当てはまる』が7割を超えている。特に、「できるだけマスクを着用する」、「3つの密（密閉・密集・密接）が重なる場を避ける」、「こまめに手を洗うか、消毒液を使用する」の3項目で『当てはまる』が95%以上となっており、基本的な対策が徹底されていることが窺える。
- ・ 新型コロナに関する気持ちや経験について、「自分は新型コロナに感染しないと思う」と考える人が全体で2割を超えている。年代別では20代と50~60代で2割超、70代では3割超となっている。また、「感染したと思っても受診したくない」、「新型コロナへの感染が心配で、受診を控えたことがある」として医療機関への受診を控える層が全体で1~2割程度いることが分かった。

1.5.アンケート結果

問1 性別を教えてください。

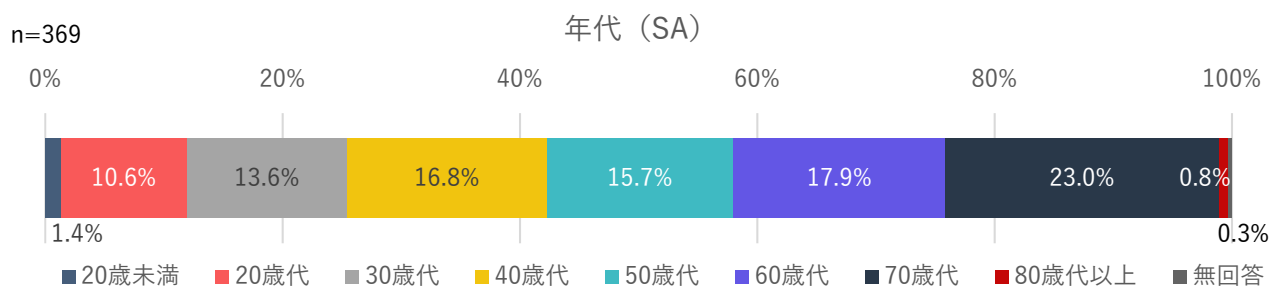
回答者の性別について、男性が44.4%、女性が55.0%となっている。



	n	%
男性	164	44.4%
女性	203	55.0%
無回答	2	0.5%

問2 年代を教えてください。

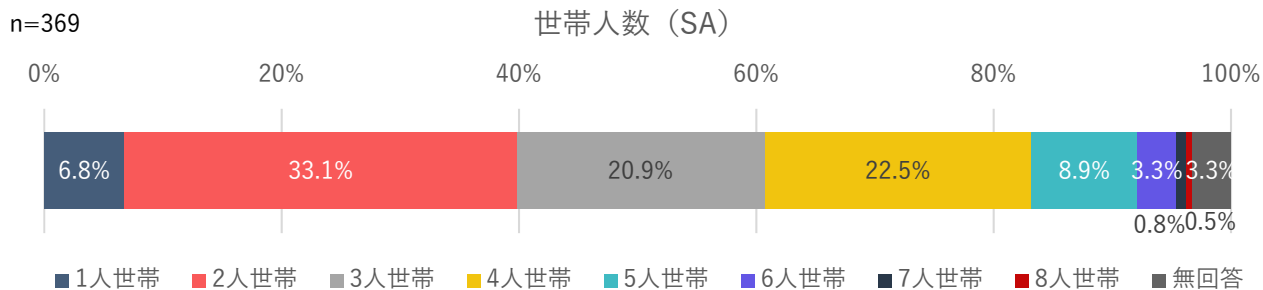
回答者の年代について、70歳代が23.0%と最も高く、次いで60歳代が17.9%となっている。



	n	%
20歳未満	5	1.4%
20歳代	39	10.6%
30歳代	50	13.6%
40歳代	62	16.8%
50歳代	58	15.7%
60歳代	66	17.9%
70歳代	85	23.0%
80歳代以上	3	0.8%
無回答	1	0.3%

問3 世帯人数を教えてください。

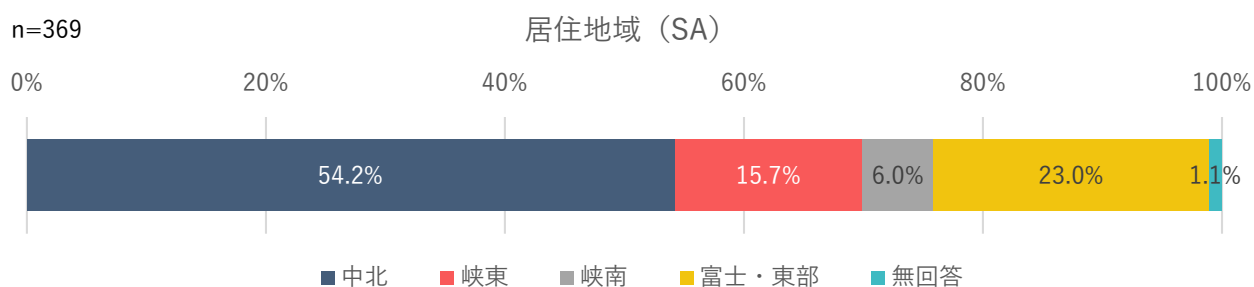
回答者の世帯人数について、2人世帯が33.1%と最も高く、次いで4人世帯が22.5%となっている。



	n	%
1人世帯	25	6.8%
2人世帯	122	33.1%
3人世帯	77	20.9%
4人世帯	83	22.5%
5人世帯	33	8.9%
6人世帯	12	3.3%
7人世帯	3	0.8%
8人世帯	2	0.5%
無回答	12	3.3%

問4 居住地域を教えてください。

回答者の居住地域について、中北地域が54.2%と最も高く、次いで富士・東部地域が23.0%となっている。



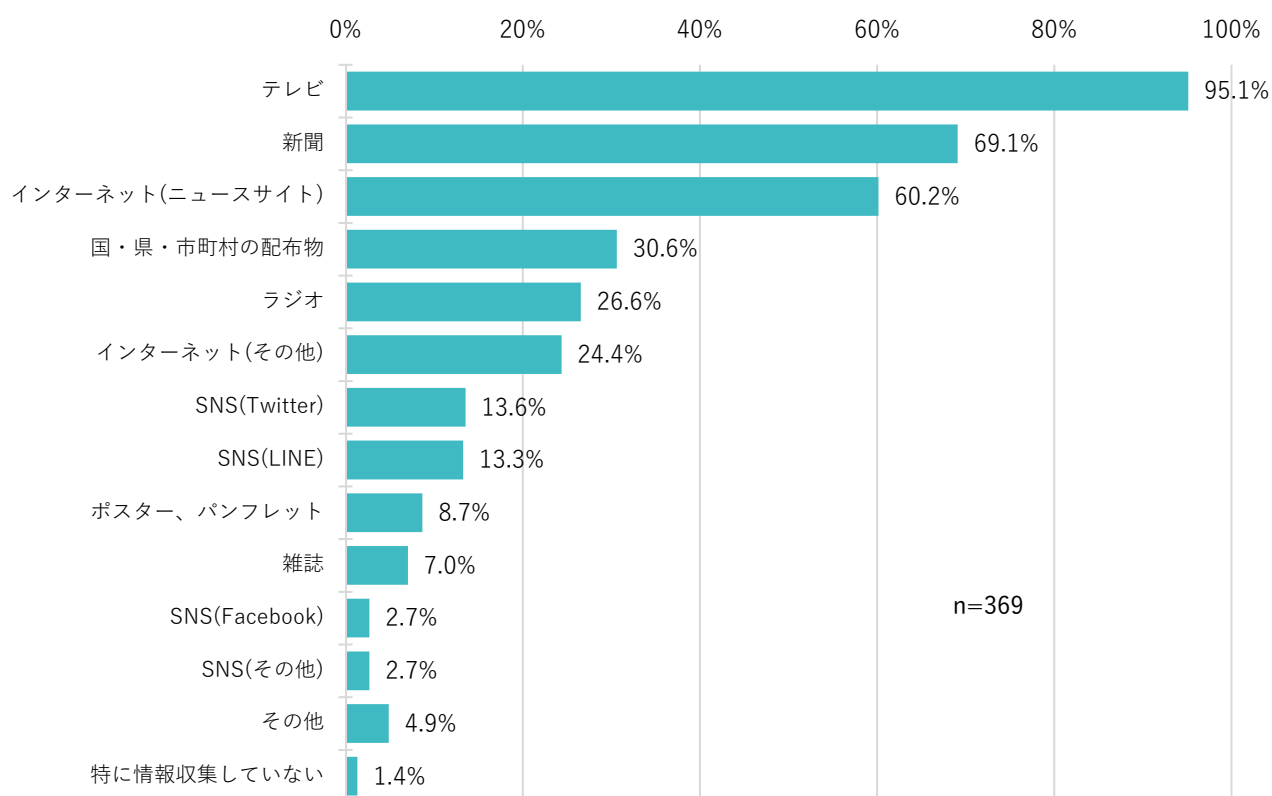
	n	%
中北	200	54.2%
峡東	58	15.7%
峡南	22	6.0%
富士・東部	85	23.0%
無回答	4	1.1%

問5 新型コロナに関し、あなたが情報収集に用いている媒体をいくつでも選んでください。

情報収集に用いている媒体については、「テレビ」が95.1%と最も高くなっている。次いで、「新聞」が69.1%、「インターネット（ニュースサイト）」が60.2%となっている。

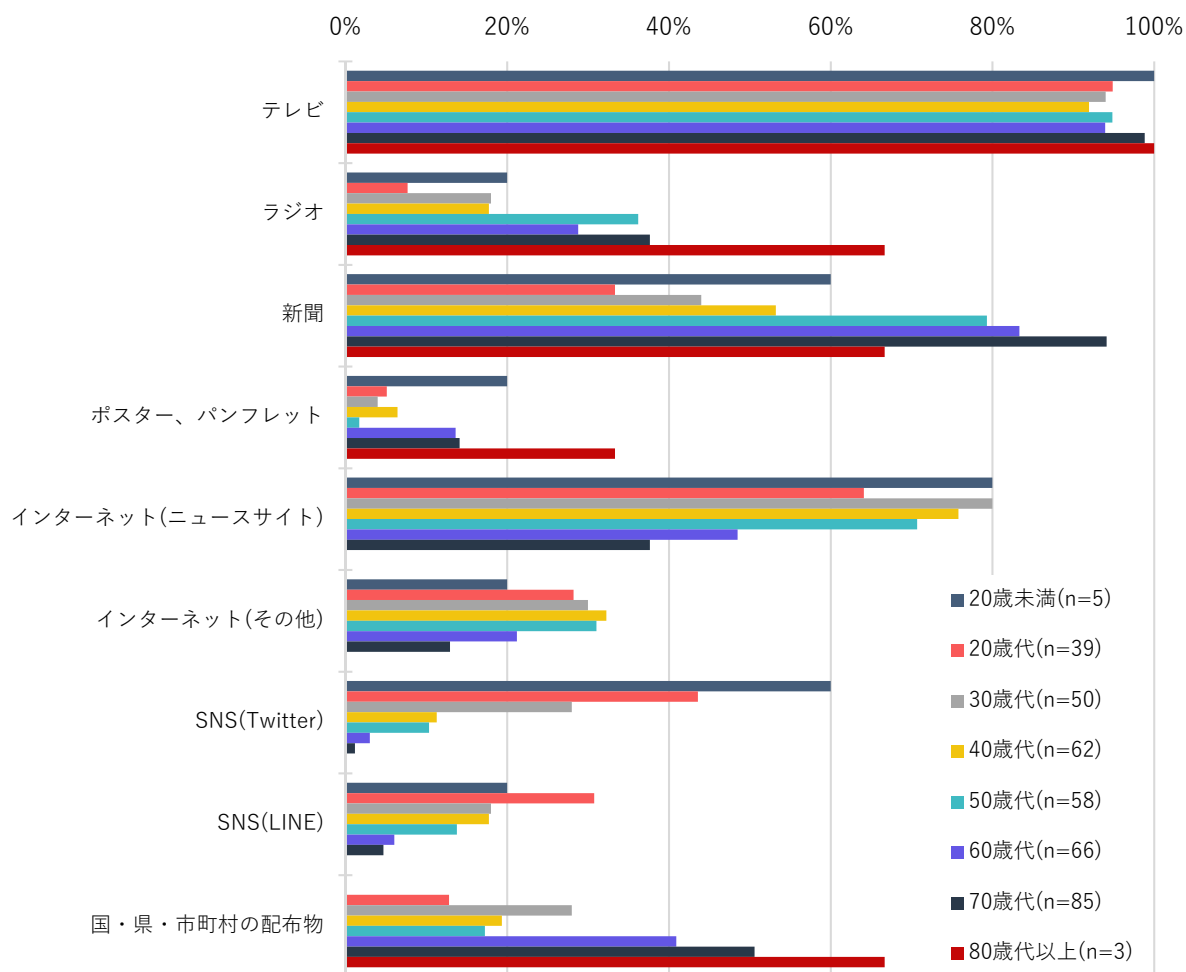
年代別で見ると、「テレビ」はいずれの年代でも最も高くなっているが、「新聞」は年代が高くなるにつれて選ぶ人が多くなる傾向にあり、「インターネット（ニュースサイト）」については、60歳以上で選ぶ人が他の年代に比べかなり少ないことが分かる。

新型コロナに関して、情報収集に用いている媒体（MA）



	n	%
テレビ	351	95.1%
新聞	255	69.1%
インターネット(ニュースサイト)	222	60.2%
国・県・市町村の配布物	113	30.6%
ラジオ	98	26.6%
インターネット(その他)	90	24.4%
SNS(Twitter)	50	13.6%
SNS(LINE)	49	13.3%
ポスター、パンフレット	32	8.7%
雑誌	26	7.0%
SNS(Facebook)	10	2.7%
SNS(その他)	10	2.7%
その他	18	4.9%
特に情報収集していない	5	1.4%

年代×情報収集に用いている媒体

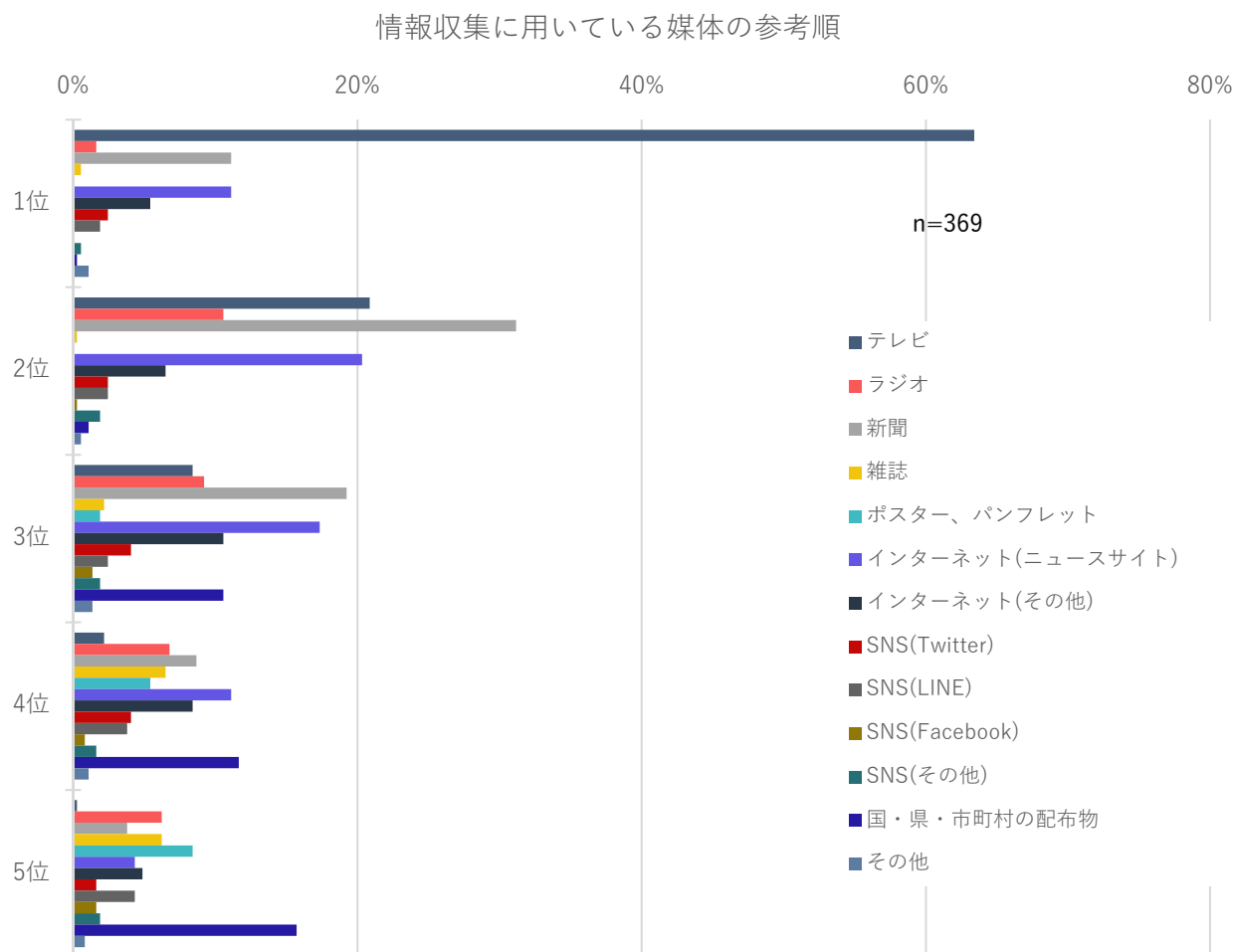


※全体で上位9位までの項目

	テレビ	ラジオ	新聞	雑誌	ポスター、パンフレット	インターネット(ニュースサイト)	インターネット(その他)	SNS(Twitter)	SNS(LINE)	SNS(Facebook)	SNS(その他)	国・県・市町村の配布物	特に情報収集していない	その他
20歳未満(n=5)	100.0%	20.0%	60.0%	0.0%	20.0%	80.0%	20.0%	60.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
20歳代(n=39)	94.9%	7.7%	33.3%	2.6%	5.1%	64.1%	28.2%	43.6%	30.8%	2.6%	7.7%	12.8%	2.6%	7.7%
30歳代(n=50)	94.0%	18.0%	44.0%	0.0%	4.0%	80.0%	30.0%	28.0%	18.0%	0.0%	6.0%	28.0%	2.0%	4.0%
40歳代(n=62)	91.9%	17.7%	53.2%	4.8%	6.5%	75.8%	32.3%	11.3%	17.7%	3.2%	1.6%	19.4%	0.0%	1.6%
50歳代(n=58)	94.8%	36.2%	79.3%	3.4%	1.7%	70.7%	31.0%	10.3%	13.8%	3.4%	3.4%	17.2%	0.0%	1.7%
60歳代(n=66)	93.9%	28.8%	83.3%	12.1%	13.6%	48.5%	21.2%	3.0%	6.1%	4.5%	0.0%	40.9%	1.5%	6.1%
70歳代(n=85)	98.8%	37.6%	94.1%	14.1%	14.1%	37.6%	12.9%	1.2%	4.7%	2.4%	1.2%	50.6%	2.4%	8.2%
80歳代以上(n=3)	100.0%	66.7%	66.7%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	66.7%	0.0%	0.0%

問6 あなたが情報収集に用いている媒体のうち、参考にしている順に5つ選んでください。

情報収集に用いている媒体の参考順について、1位に選ばれた媒体の中で最も割合が高かったのは「テレビ」で、63.4%と過半数を占めた。



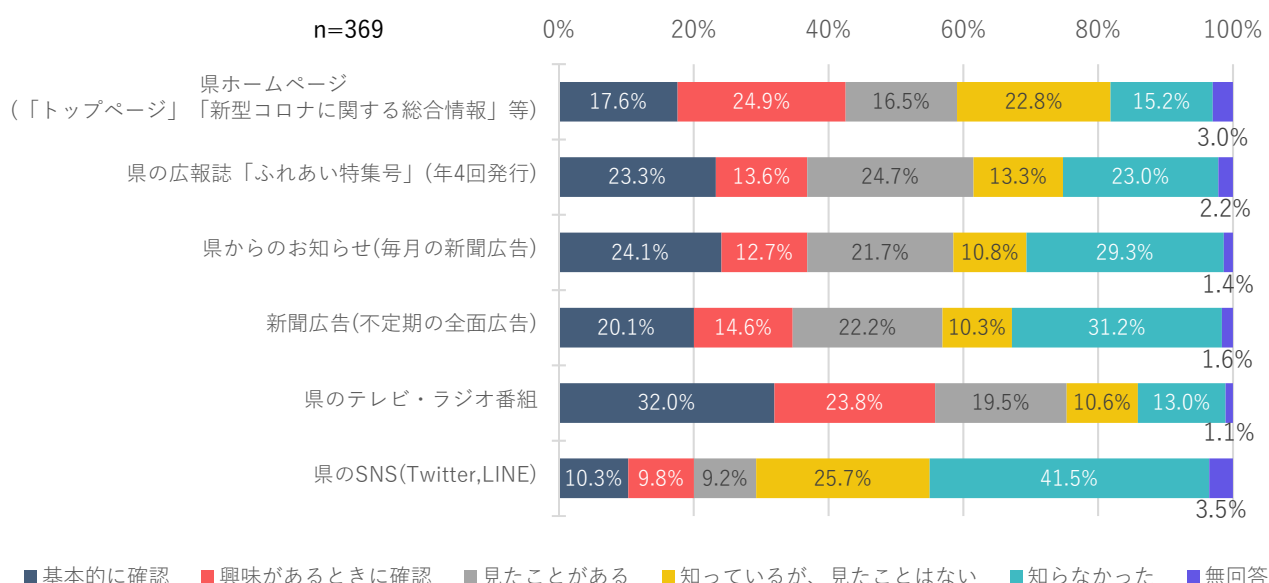
	1位	2位	3位	4位	5位
テレビ	63.4%	20.9%	8.4%	2.2%	0.3%
ラジオ	1.6%	10.6%	9.2%	6.8%	6.2%
新聞	11.1%	31.2%	19.2%	8.7%	3.8%
雑誌	0.5%	0.3%	2.2%	6.5%	6.2%
ポスター、パンフレット	0.0%	0.0%	1.9%	5.4%	8.4%
インターネット(ニュースサイト)	11.1%	20.3%	17.3%	11.1%	4.3%
インターネット(その他)	5.4%	6.5%	10.6%	8.4%	4.9%
SNS(Twitter)	2.4%	2.4%	4.1%	4.1%	1.6%
SNS(LINE)	1.9%	2.4%	2.4%	3.8%	4.3%
SNS(Facebook)	0.0%	0.3%	1.4%	0.8%	1.6%
SNS(その他)	0.5%	1.9%	1.9%	1.6%	1.9%
国・県・市町村の配布物	0.3%	1.1%	10.6%	11.7%	15.7%
その他	1.1%	0.5%	1.4%	1.1%	0.8%

問7 以下の媒体で県が発信している新型コロナの情報を、どの程度ご覧になっていますか。

県が発信している新型コロナの情報について、県のテレビ・ラジオ番組は、「基本的に確認」が32.0%、「興味があるときに確認」が23.8%と接触頻度が高くなっているが、県政広報番組の「前進！やまなし」や「いいトコ山梨」では新型コロナの情報についてはほとんど発信していないため、アンケートの回答者が県政広報番組と一般のニュース番組を混同している可能性がある。

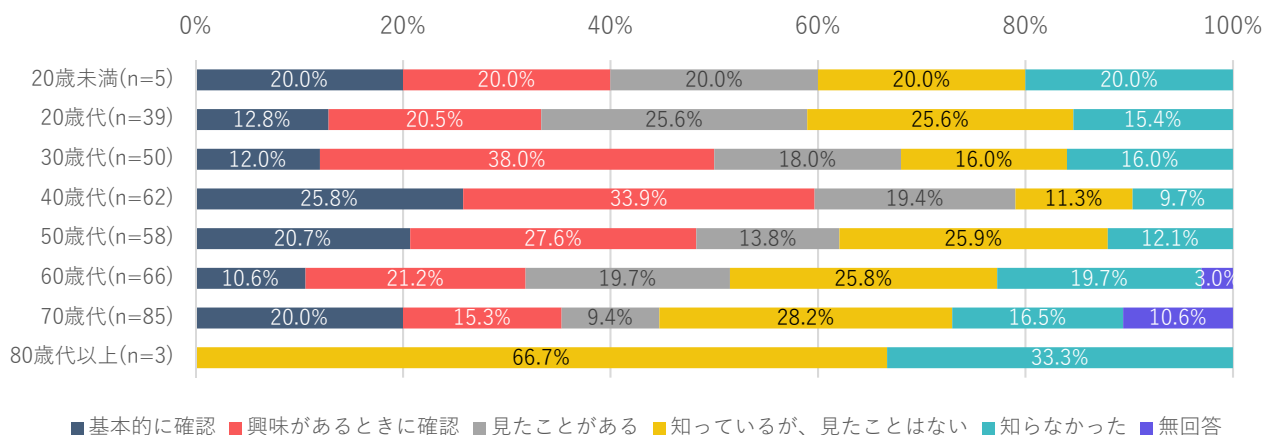
その他の媒体については、「知っているが、見たことはない」、「知らなかった」の割合が高くなっており、接触頻度や認知度が低い状況にあることが分かる。

県が発信している新型コロナの情報を、どの程度見ているか (SA)

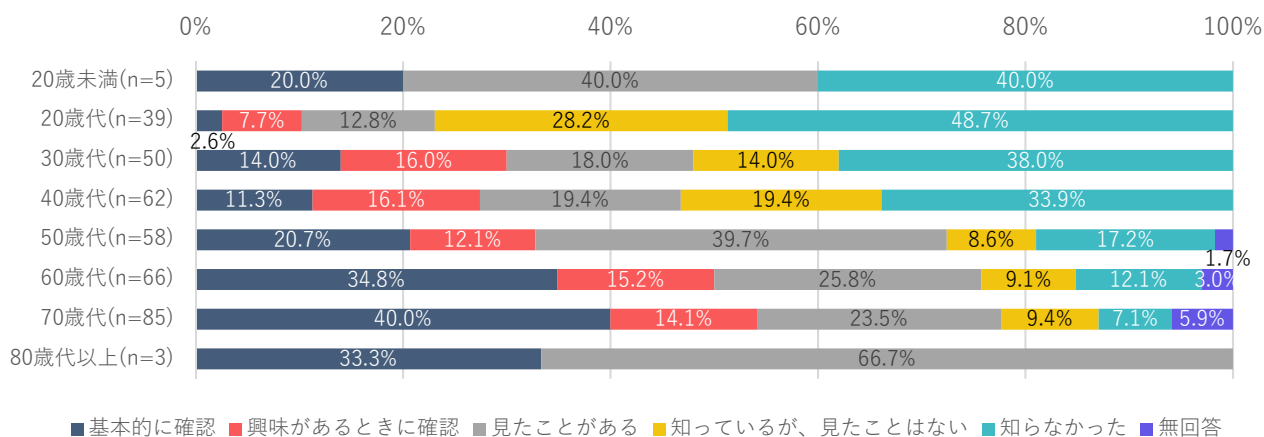


	基本的に確認		興味があるときに確認		見たことがある		知っているが、見たことはない		知らなかった		無回答	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
県ホームページ (「トップページ」「新型コロナに関する総合情報」等)	65	17.6%	92	24.9%	61	16.5%	84	22.8%	56	15.2%	11	3.0%
県の広報誌「ふれあい特集号」 (年4回発行)	86	23.3%	50	13.6%	91	24.7%	49	13.3%	85	23.0%	8	2.2%
県からのお知らせ(毎月の新聞広告)	89	24.1%	47	12.7%	80	21.7%	40	10.8%	108	29.3%	5	1.4%
新聞広告(不定期の全面広告)	74	20.1%	54	14.6%	82	22.2%	38	10.3%	115	31.2%	6	1.6%
県のテレビ・ラジオ番組	118	32.0%	88	23.8%	72	19.5%	39	10.6%	48	13.0%	4	1.1%
県のSNS(Twitter,LINE)	38	10.3%	36	9.8%	34	9.2%	95	25.7%	153	41.5%	13	3.5%

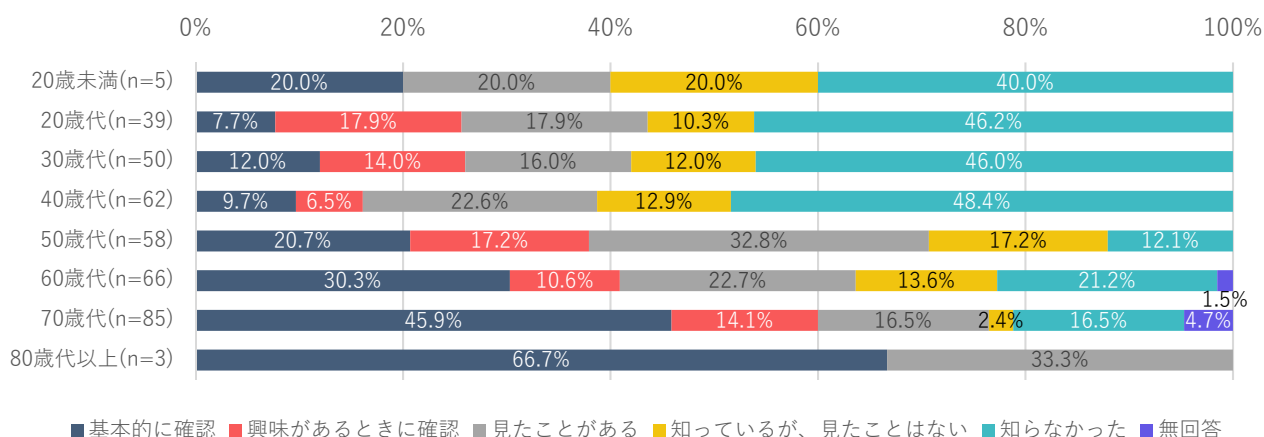
年代×接触頻度（県ホームページ）



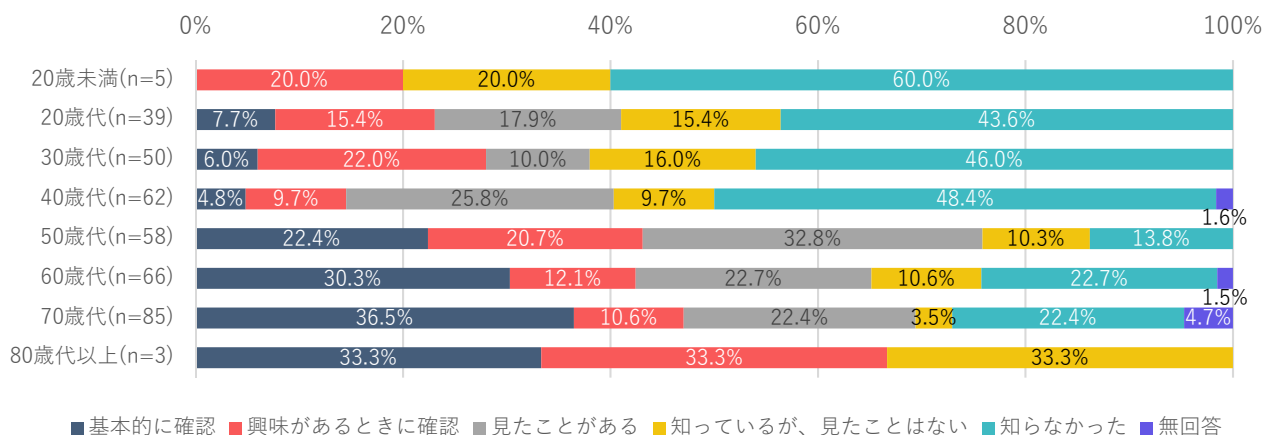
年代×接触頻度（ふれあい特集号）



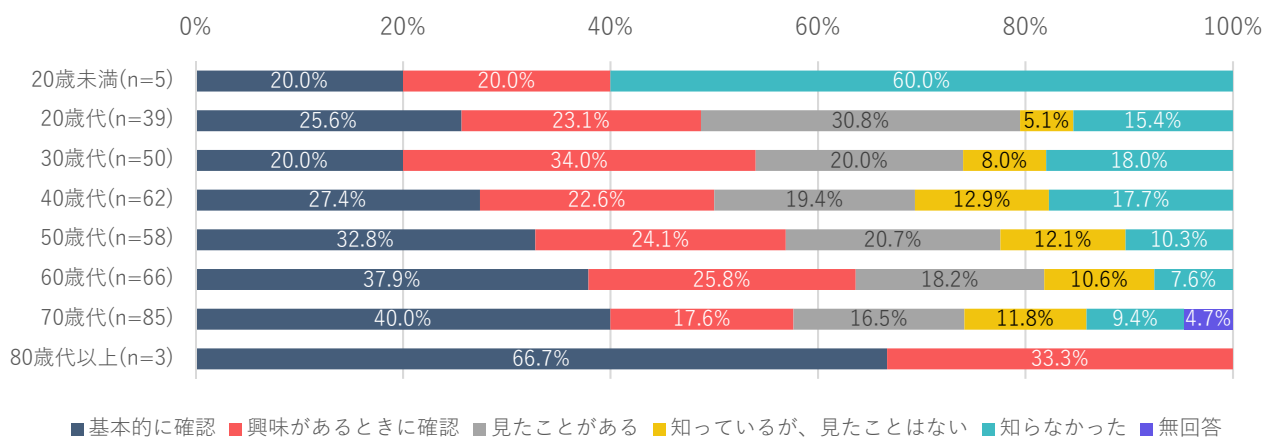
年代×接触頻度（毎月の新聞広告）



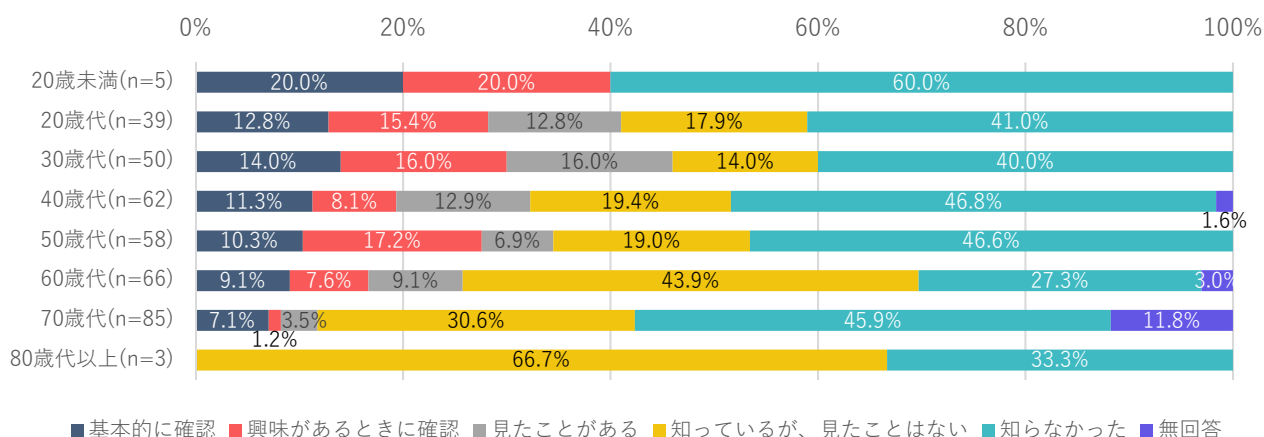
年代×接触頻度（不定期の新聞広告）



年代×接触頻度（県のテレビ・ラジオ番組）



年代×接触頻度（県のSNS(Twitter,LINE)）

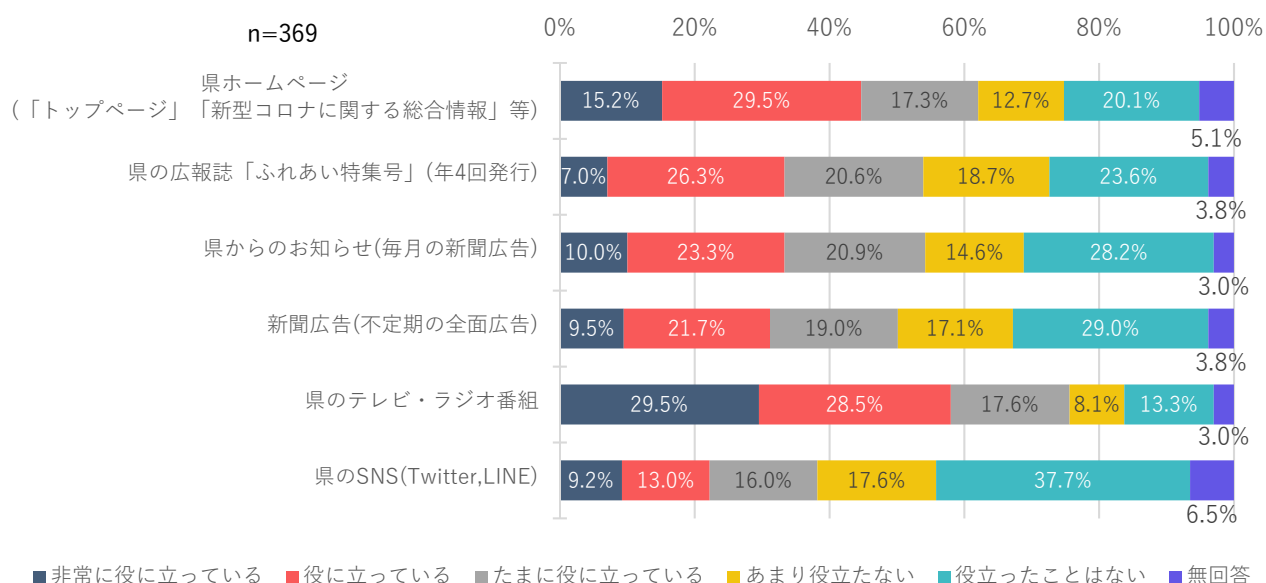


問8 以下の媒体で県が発信している新型コロナの情報、感染予防にどの程度役立っていますか。

県が発信している新型コロナの情報について、県のテレビ・ラジオ番組では「非常に役に立っている」、「役に立っている」、「たまに役に立っている」を合わせた『役に立っている』が7割を超えているが、問7と同様にアンケート回答者が県政広報番組と一般のニュース番組を混同している可能性がある。

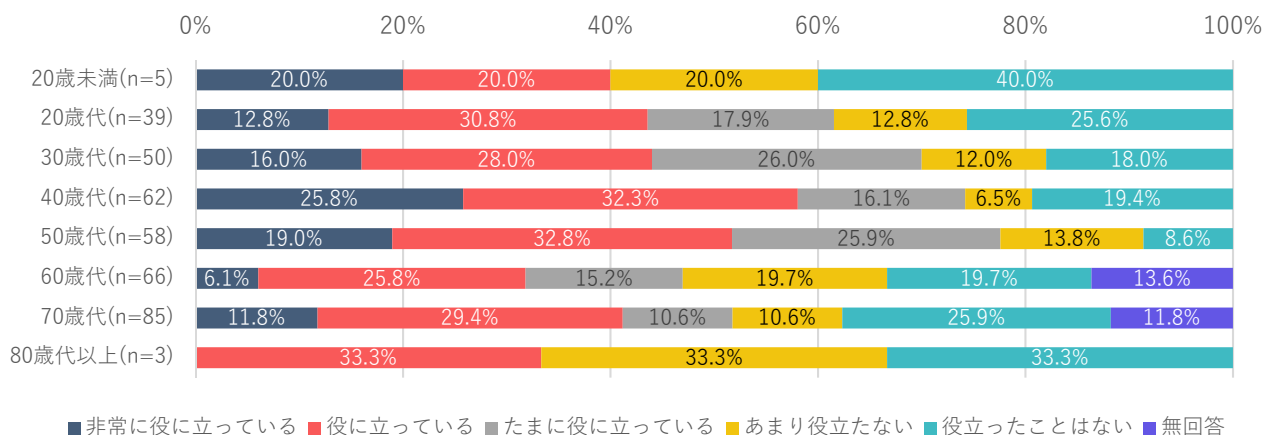
また、県ホームページは『役に立っている』が6割を超えているが、その他の媒体については、「あまり役立たない」、「役立ったことはない」が半数近くまたは半数以上となっている。

県が発信している新型コロナの情報は、
感染予防にどの程度役に立っているか (SA)

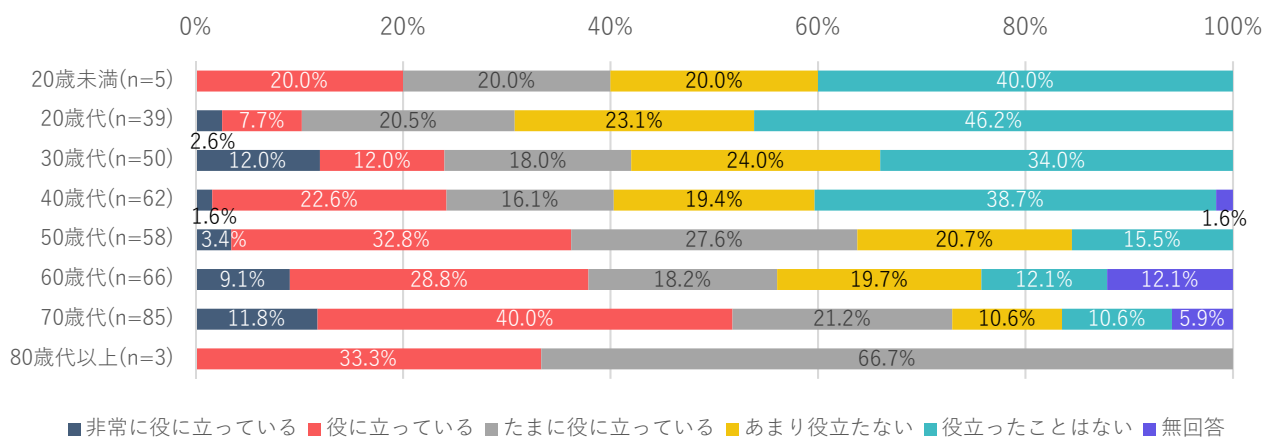


	非常に役に立っている		役に立っている		たまに役に立っている		あまり役立たない		役立ったことはない		無回答	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
県ホームページ (「トップページ」「新型コロナに関する総合情報」等)	56	15.2%	109	29.5%	64	17.3%	47	12.7%	74	20.1%	19	5.1%
県の広報誌「ふれあい特集号」 (年4回発行)	26	7.0%	97	26.3%	76	20.6%	69	18.7%	87	23.6%	14	3.8%
県からのお知らせ(毎月の新聞広告)	37	10.0%	86	23.3%	77	20.9%	54	14.6%	104	28.2%	11	3.0%
新聞広告(不定期の全面広告)	35	9.5%	80	21.7%	70	19.0%	63	17.1%	107	29.0%	14	3.8%
県のテレビ・ラジオ番組	109	29.5%	105	28.5%	65	17.6%	30	8.1%	49	13.3%	11	3.0%
県のSNS(Twitter,LINE)	34	9.2%	48	13.0%	59	16.0%	65	17.6%	139	37.7%	24	6.5%

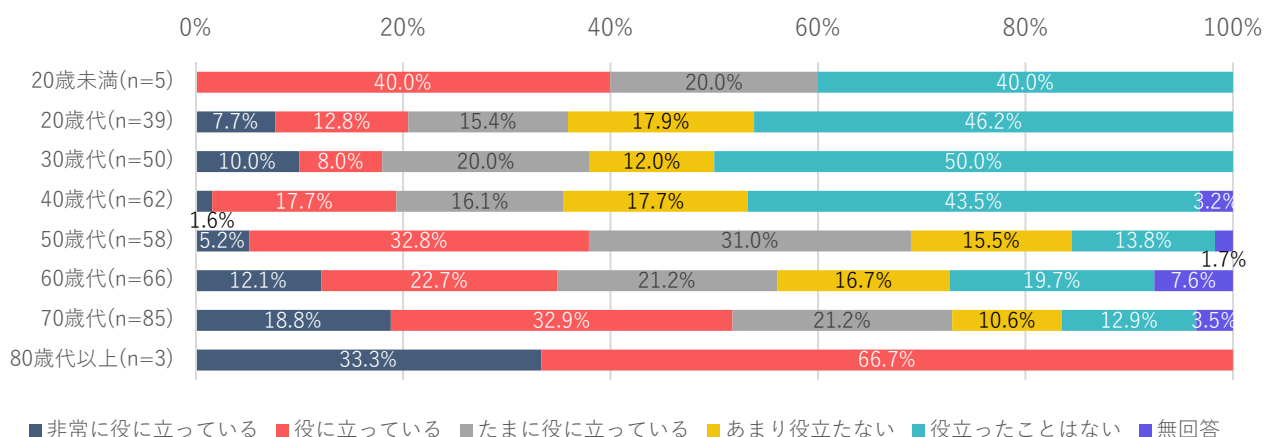
年代×役に立っているか（県ホームページ）



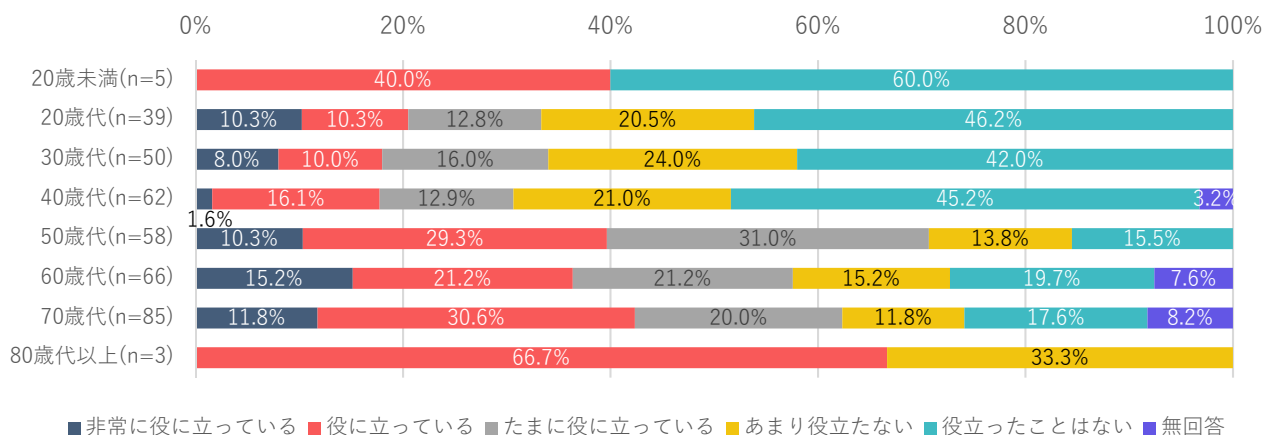
年代×役に立っているか（ふれあい特集号）



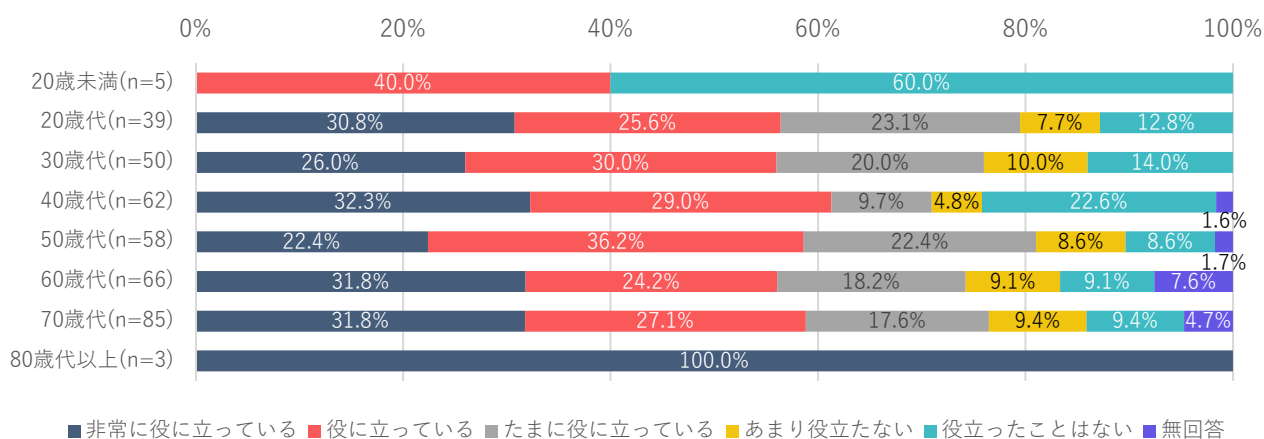
年代×役に立っているか（毎月の新聞広告）



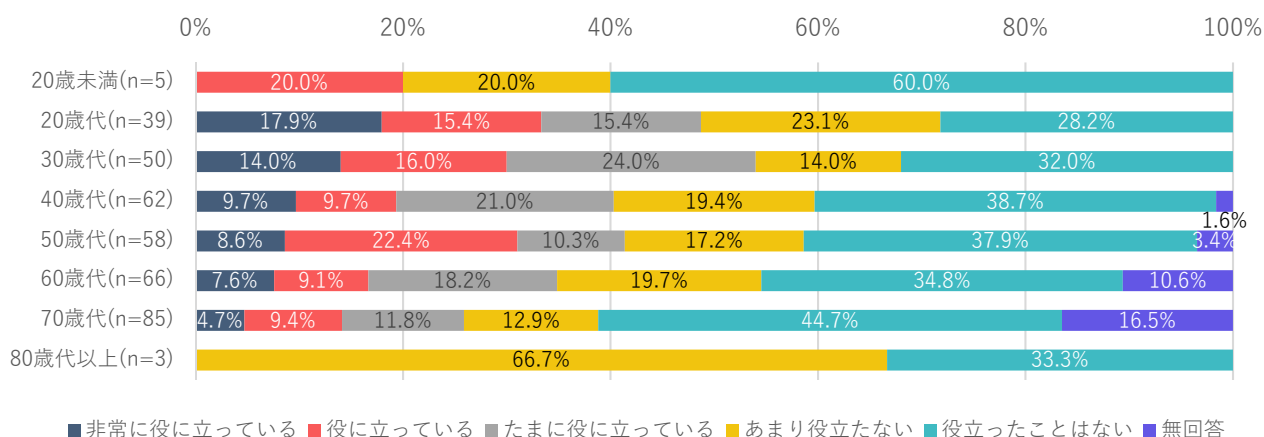
年代×役に立っているか（不定期の新聞広告）



年代×役に立っているか（県のテレビ・ラジオ番組）

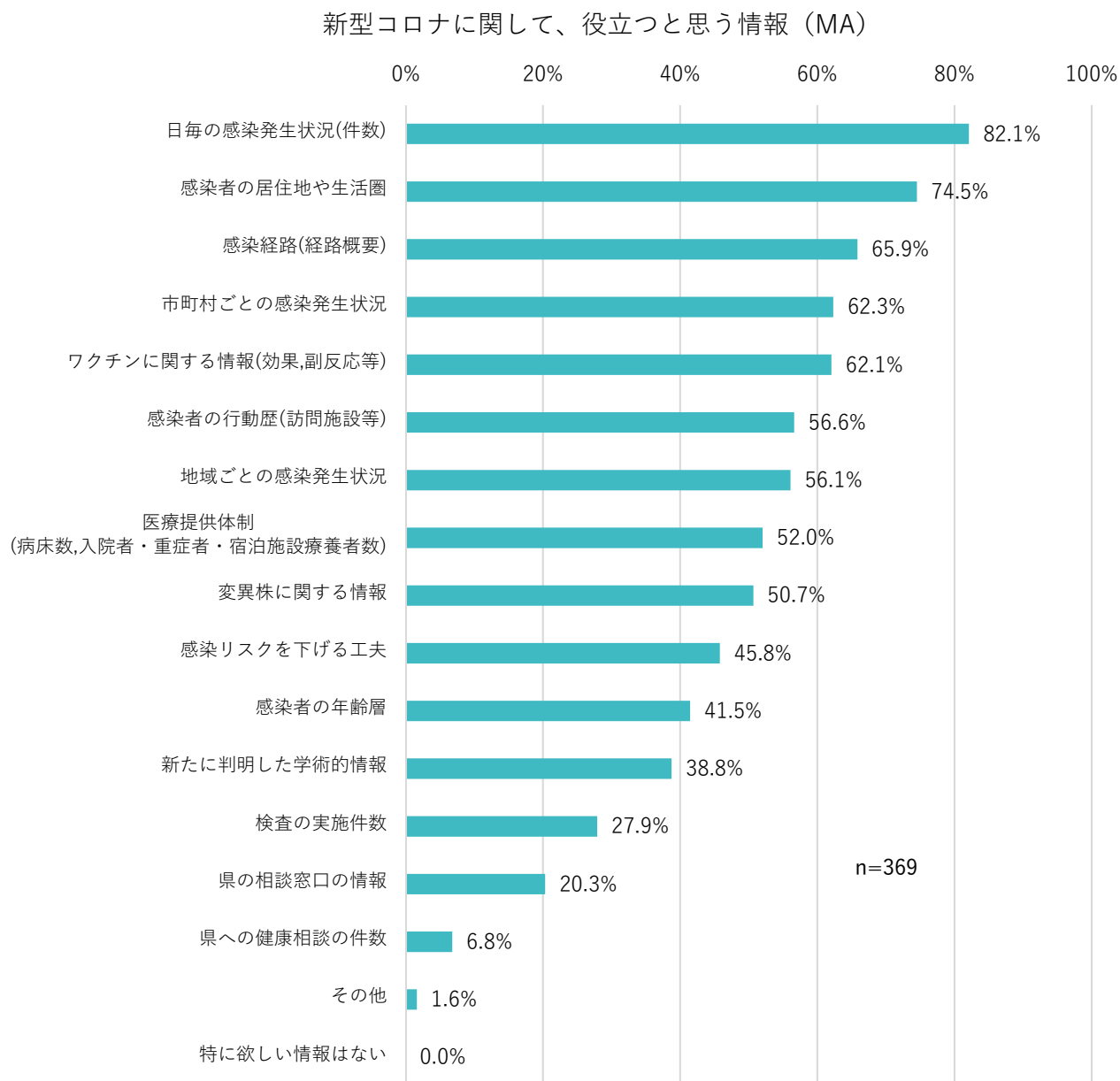


年代×役に立っているか（県のSNS(Twitter,LINE)）



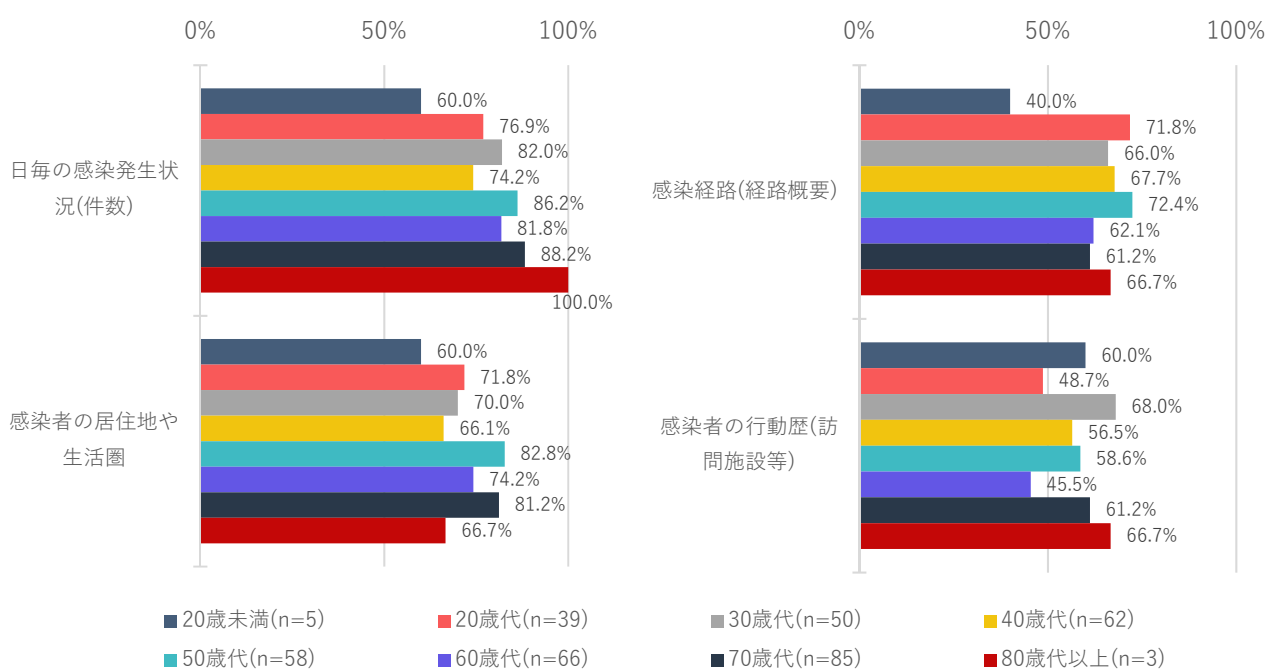
問9 新型コロナに関して、あなたが役立つと思う情報をいくつでも選んでください。

新型コロナに関して役立つと思う情報については、「日毎の感染発生状況（件数）」が82.1%と最も高く、次いで「感染者の居住地や生活圏」が74.5%、「感染経路（経路概要）」が65.9%となっている。

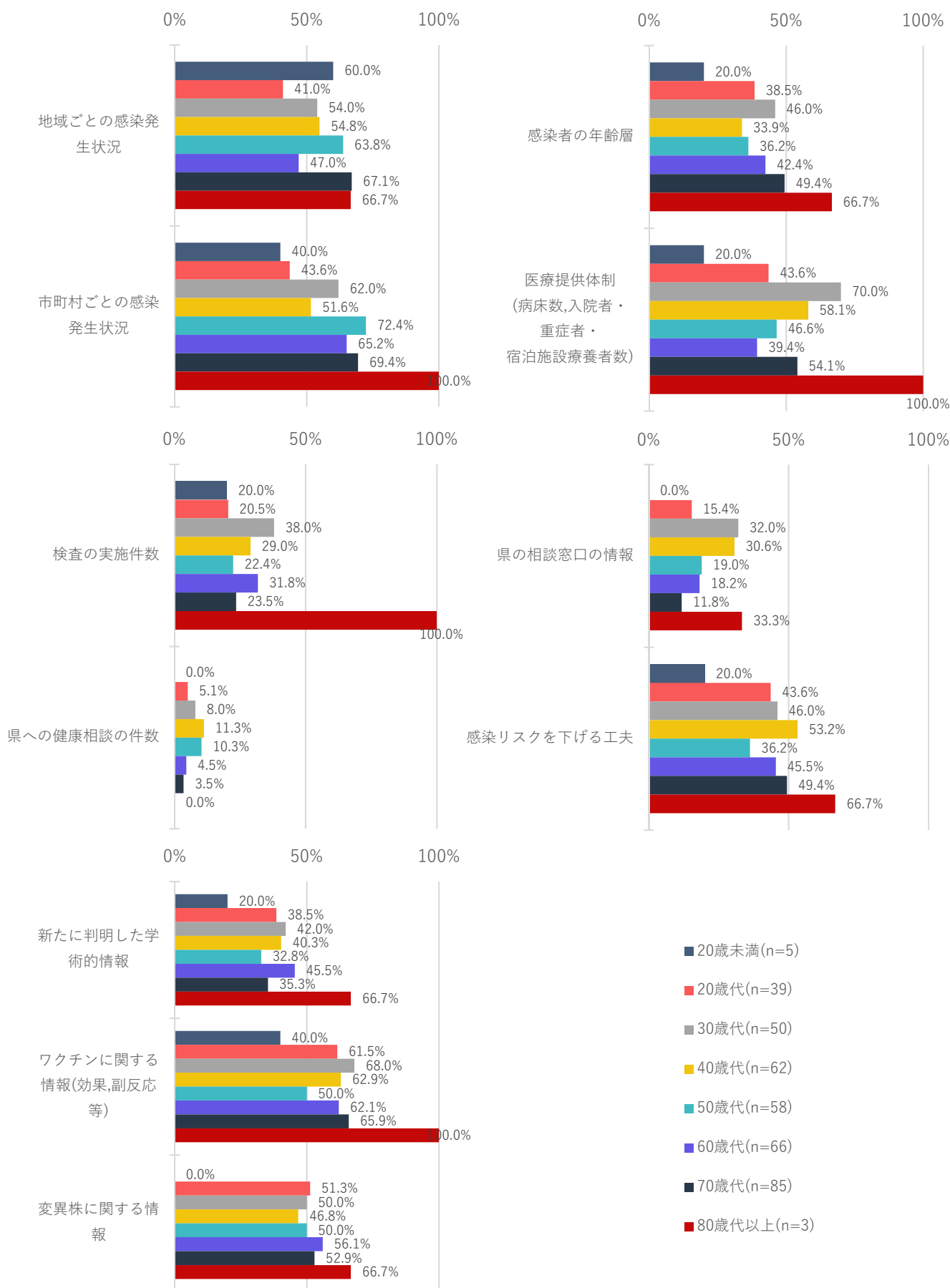


	n	%
毎日の感染発生状況(件数)	303	82.1%
感染者の居住地や生活圏	275	74.5%
感染経路(経路概要)	243	65.9%
市町村ごとの感染発生状況	230	62.3%
ワクチンに関する情報(効果,副反応等)	229	62.1%
感染者の行動歴(訪問施設等)	209	56.6%
地域ごとの感染発生状況	207	56.1%
医療提供体制 (病床数,入院者・重症者・宿泊施設療養者数)	192	52.0%
変異株に関する情報	187	50.7%
感染リスクを下げる工夫	169	45.8%
感染者の年齢層	153	41.5%
新たに判明した学術的情報	143	38.8%
検査の実施件数	103	27.9%
県の相談窓口の情報	75	20.3%
県への健康相談の件数	25	6.8%
その他	6	1.6%
特に欲しい情報はない	0	0.0%

年代×役立つと思う情報



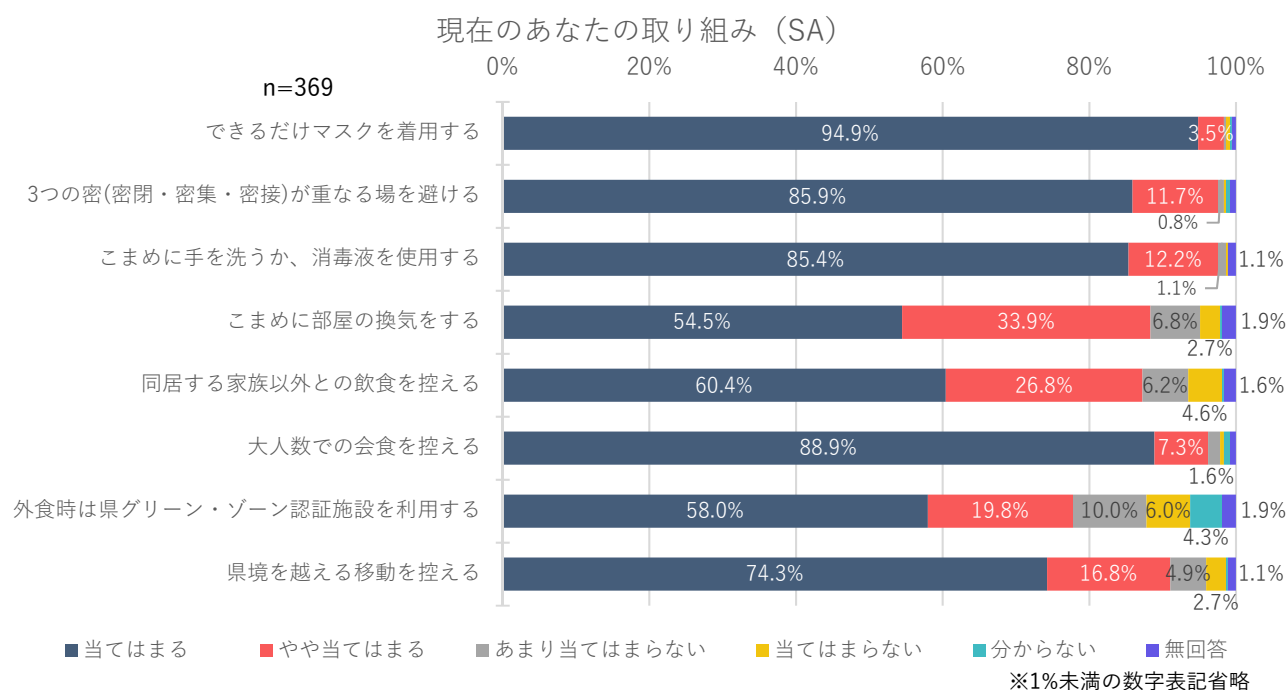
令和3年度 県政モニターアンケート
「新型コロナウイルス感染症についての情報発信等に関するアンケート調査」



問10 現在のあなたの取り組みとして、当てはまるものを教えてください。

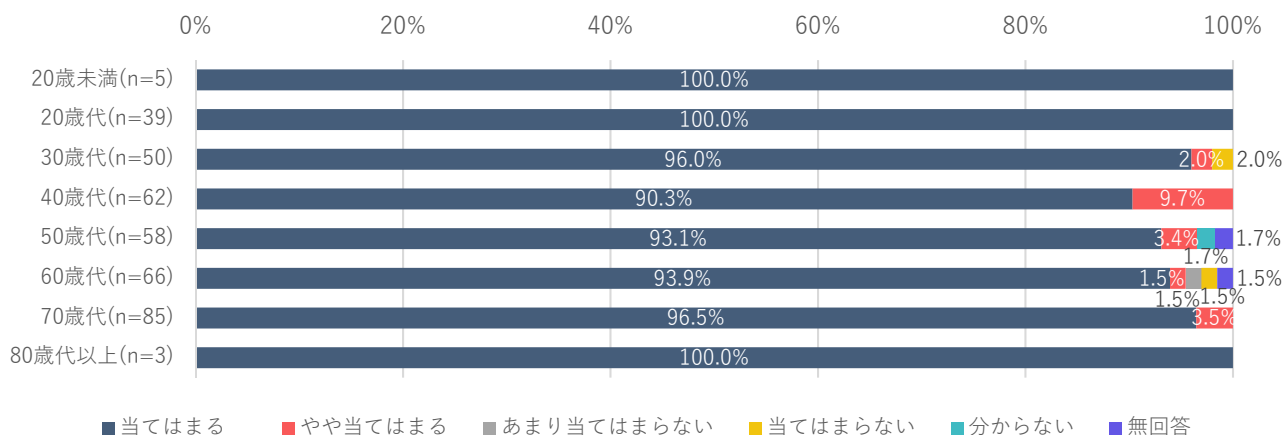
現在の取り組みについては、いずれの項目も「当てはまる」、「やや当てはまる」を合わせた『当てはまる』が7割を超えている。特に、“できるだけマスクを着用する”、“3つの密(密閉・密集・密接)が重なる場を避ける”、“こまめに手を洗うか、消毒液を使用する”の3項目で『当てはまる』が95%以上となっており、基本的な対策が徹底されていることが窺える。

一方で、年代別にみると、“同居する家族以外との飲食を控える”では、「あまり当てはまらない」と「当てはまらない」を合わせた『当てはまらない』が20代で2割超となっている。

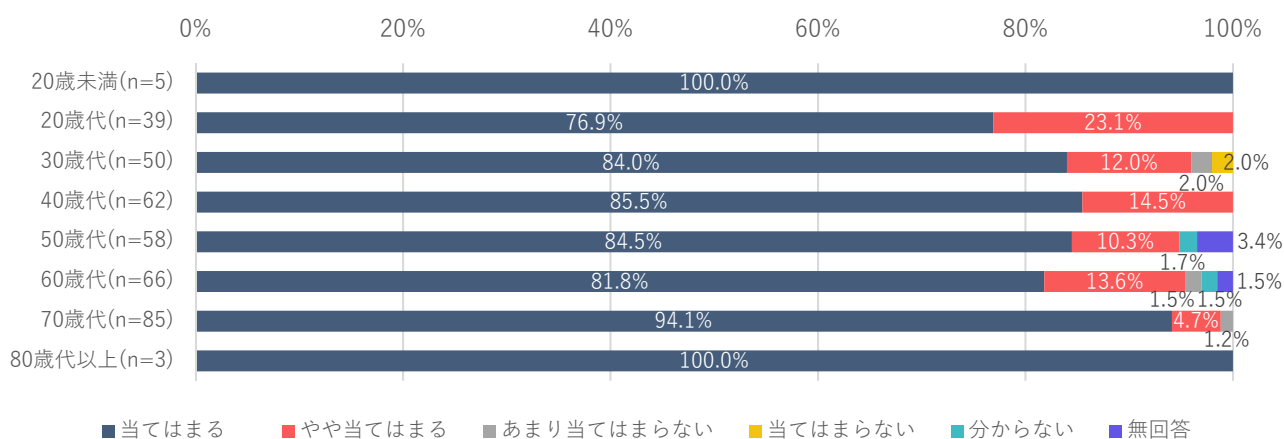


	当てはまる		やや当てはまる		あまり当てはまらない		当てはまらない		分からない		無回答	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
できるだけマスクを着用する	350	94.9%	13	3.5%	1	0.3%	2	0.5%	1	0.3%	2	0.5%
3つの密(密閉・密集・密接)が重なる場を避ける	317	85.9%	43	11.7%	3	0.8%	1	0.3%	2	0.5%	3	0.8%
こまめに手を洗うか、消毒液を使用する	315	85.4%	45	12.2%	4	1.1%	1	0.3%	0	0.0%	4	1.1%
こまめに部屋の換気をする	201	54.5%	125	33.9%	25	6.8%	10	2.7%	1	0.3%	7	1.9%
同居する家族以外との飲食を控える	223	60.4%	99	26.8%	23	6.2%	17	4.6%	1	0.3%	6	1.6%
大人数での会食を控える	328	88.9%	27	7.3%	6	1.6%	2	0.5%	3	0.8%	3	0.8%
外食時は県グリーン・ゾーン認証施設を利用する	214	58.0%	73	19.8%	37	10.0%	22	6.0%	16	4.3%	7	1.9%
県境を越える移動を控える	274	74.3%	62	16.8%	18	4.9%	10	2.7%	1	0.3%	4	1.1%

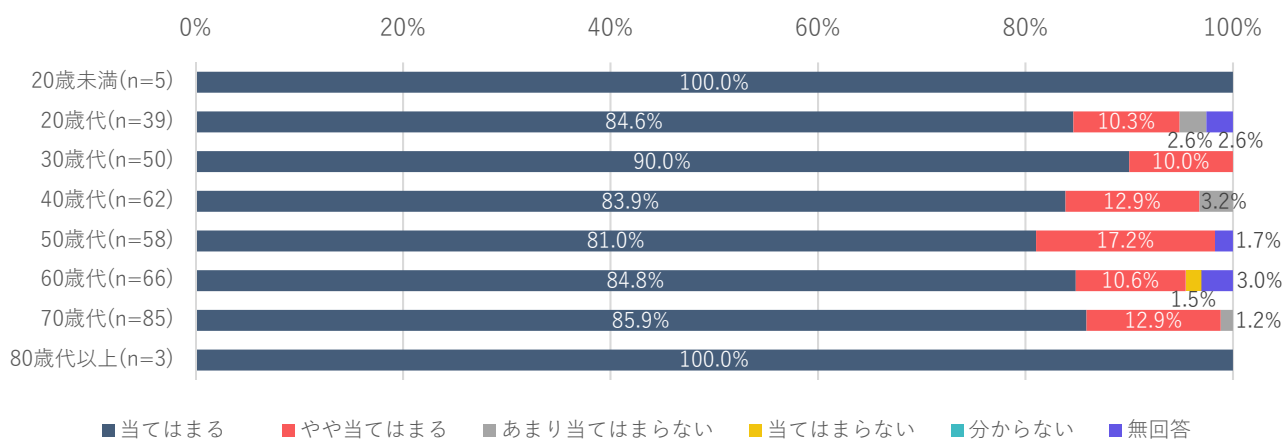
年代×取り組み（マスクの着用）



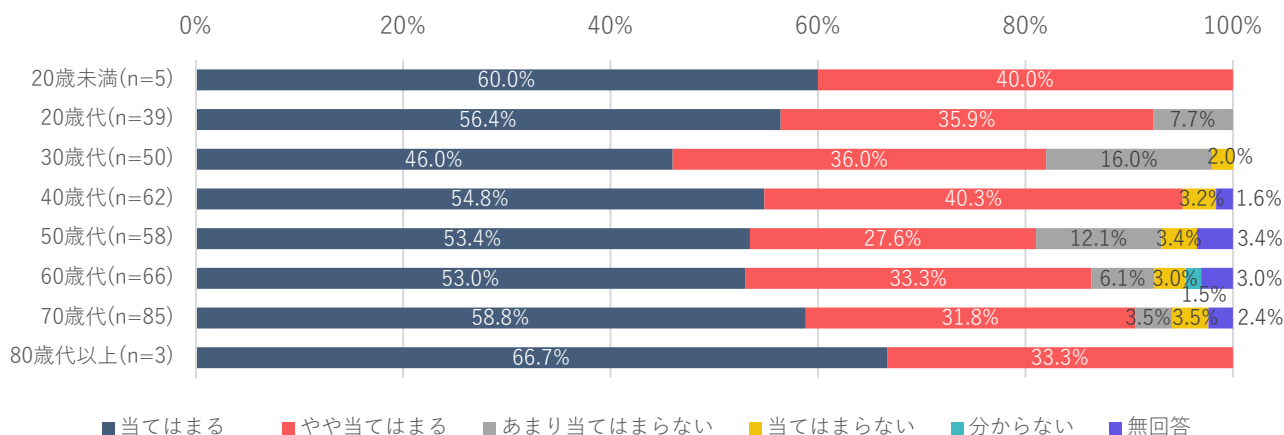
年代×取り組み（3つの密を避ける）



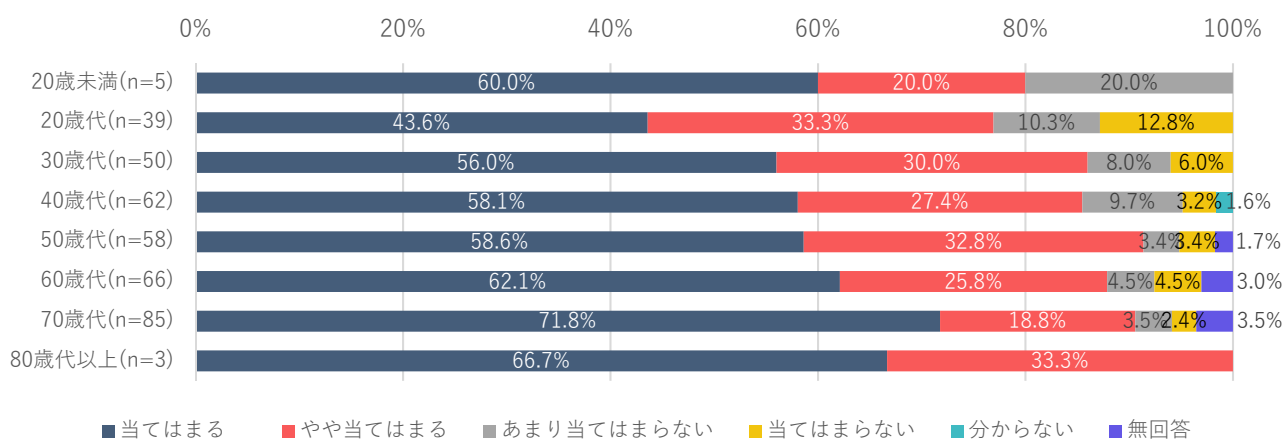
年代×取り組み（こまめな手洗い・消毒）



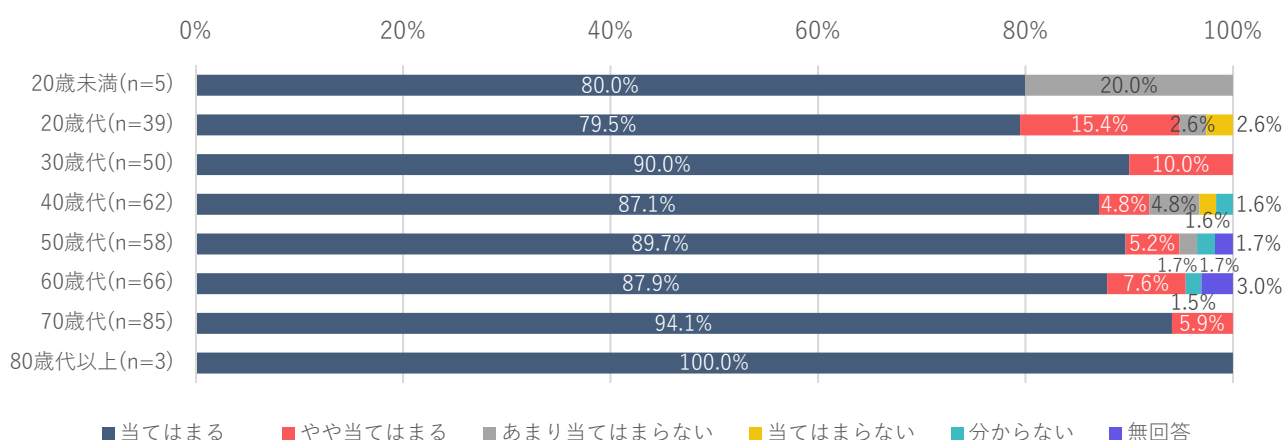
年代×取り組み（こまめな換気）



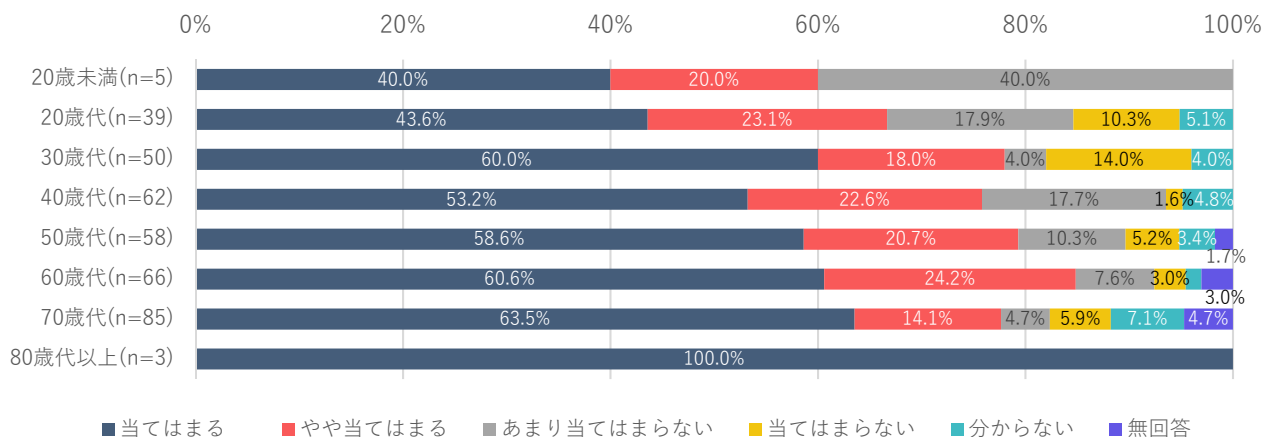
年代×取り組み（同居家族以外との飲食を控える）



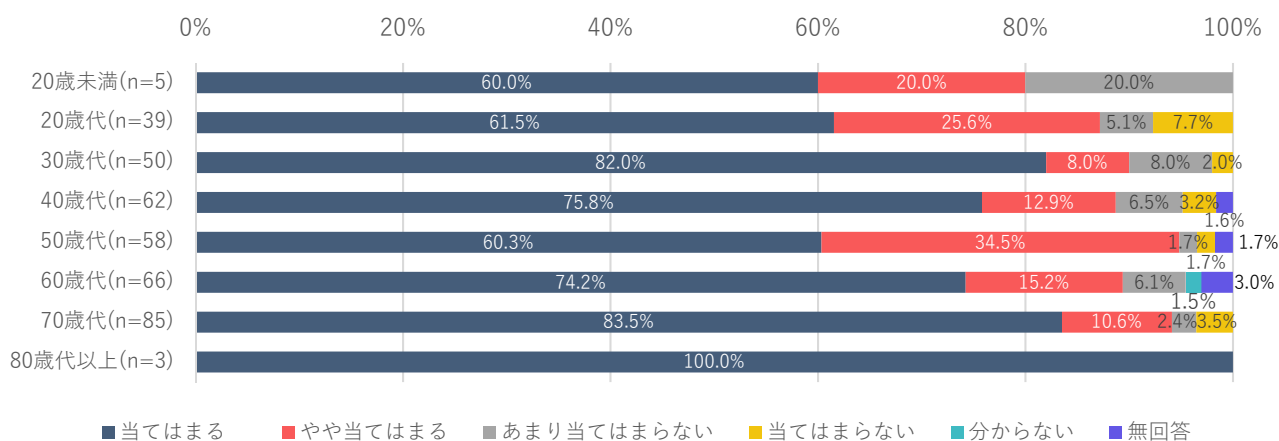
年代×取り組み（大人数での会食を控える）



年代×取り組み（グリーンゾーン認証施設の利用）



年代×取り組み（県境を越えた移動を控える）

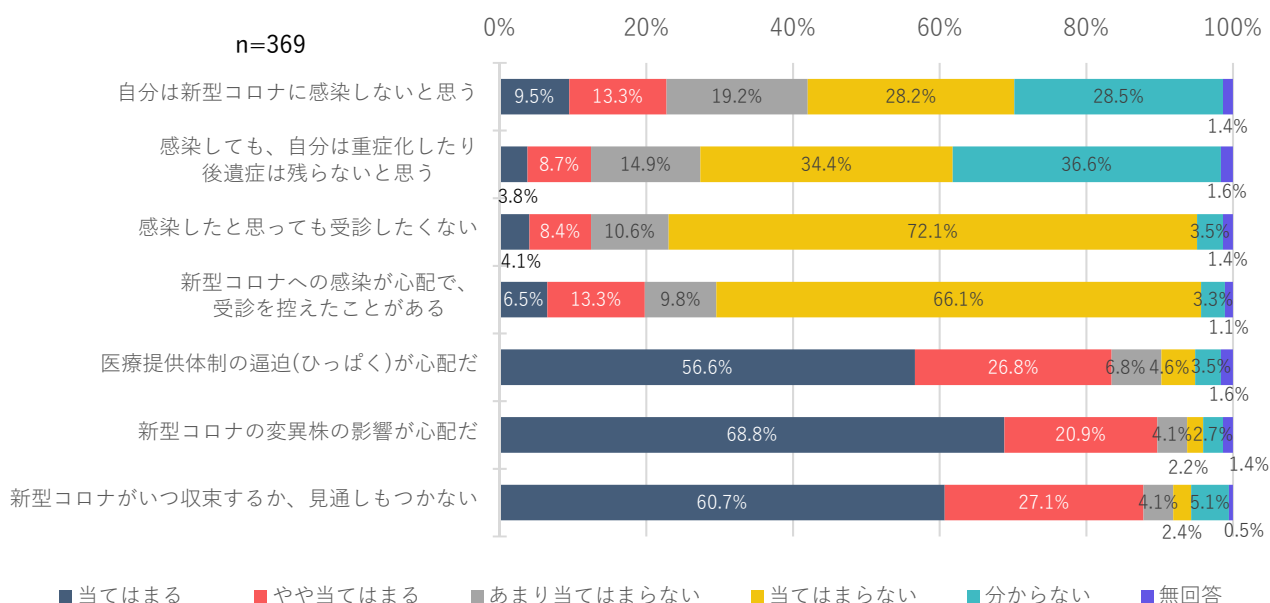


問 11 新型コロナに関してあなたの気持ちや経験に当てはまるものを教えてください。

新型コロナに関する気持ちや経験について、“自分は新型コロナに感染しないと思う”では「当てはまる」と「やや当てはまる」を合わせた『当てはまる』が2割を超えており、感染しないという考えを持っている人が一定程度いることが分かる。年代別では20代と50~70代以上で2割を超えており、特に70代では3割を超えている。

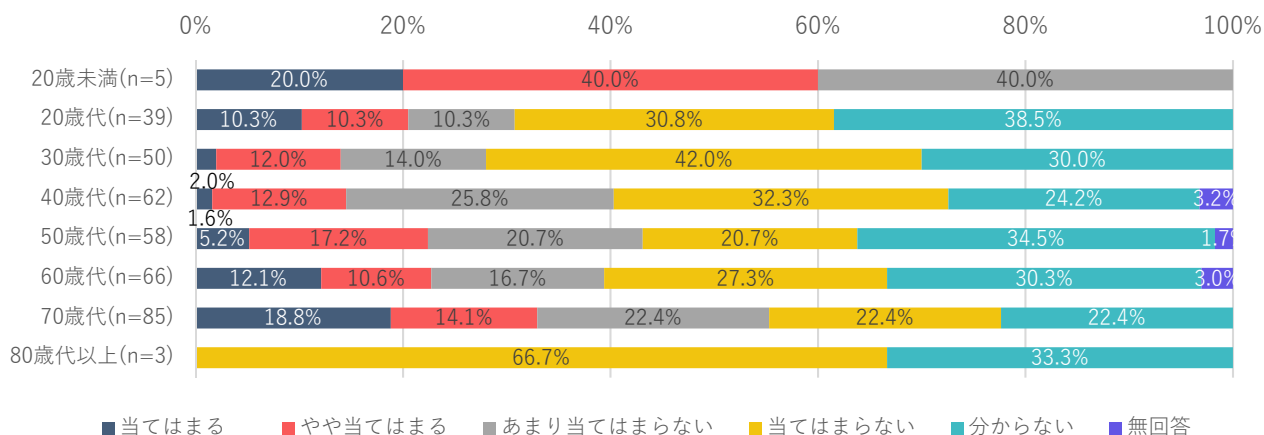
“感染したと思っても受診したくない”では、『当てはまる』が全体で1割超となっており、年代別では20~40代において約2割となっている。また、“新型コロナへの感染が心配で、受診を控えたことがある”では『当てはまる』が全体で約2割となっており、年代別では30~40代、60~70代で約2割となっている。これらのことから、コロナ禍において医療機関の受診を控える層がいることが窺える。

新型コロナに関する気持ち・経験 (SA)

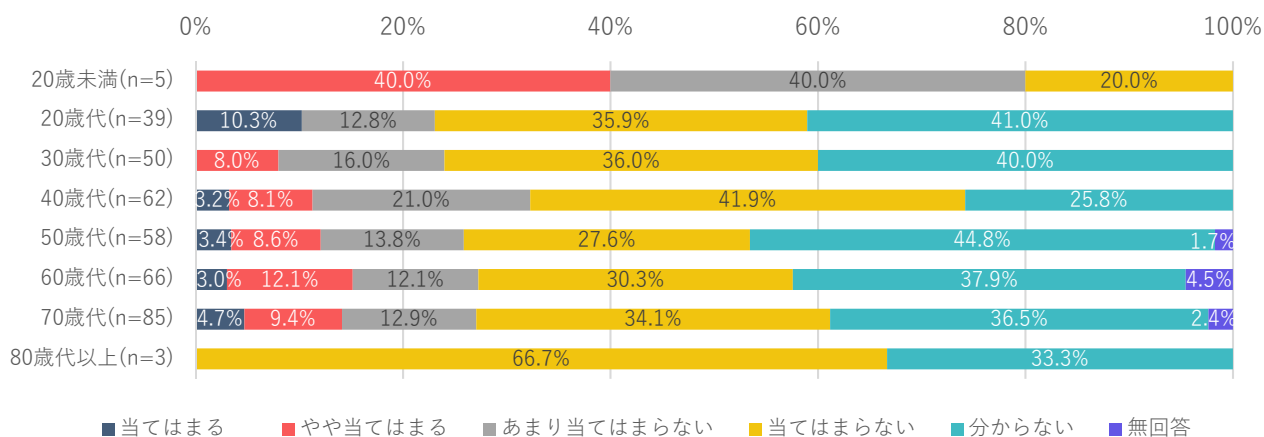


	当てはまる		やや当てはまる		あまり当てはまらない		当てはまらない		分からない		無回答	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
自分は新型コロナに感染しないと思う	35	9.5%	49	13.3%	71	19.2%	104	28.2%	105	28.5%	5	1.4%
感染しても、自分は重症化したり後遺症は残らないと思う	14	3.8%	32	8.7%	55	14.9%	127	34.4%	135	36.6%	6	1.6%
感染したと思っても受診したくない	15	4.1%	31	8.4%	39	10.6%	266	72.1%	13	3.5%	5	1.4%
新型コロナへの感染が心配で、受診を控えたことがある	24	6.5%	49	13.3%	36	9.8%	244	66.1%	12	3.3%	4	1.1%
医療提供体制の逼迫(ひっばく)が心配だ	209	56.6%	99	26.8%	25	6.8%	17	4.6%	13	3.5%	6	1.6%
新型コロナの変異株の影響が心配だ	254	68.8%	77	20.9%	15	4.1%	8	2.2%	10	2.7%	5	1.4%
新型コロナがいつ収束するか、見通しもつかない	224	60.7%	100	27.1%	15	4.1%	9	2.4%	19	5.1%	2	0.5%

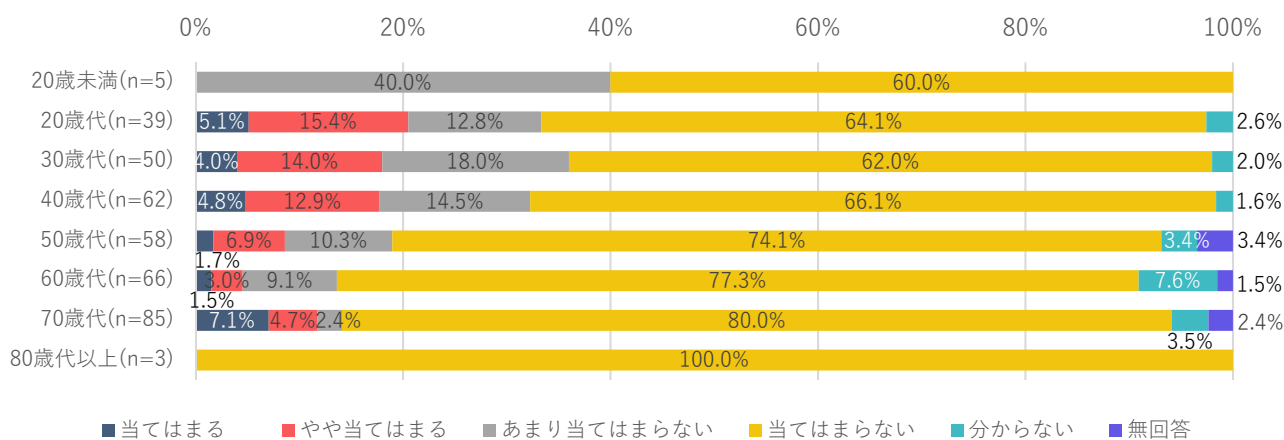
年代×気持ち・経験（感染しないと思う）



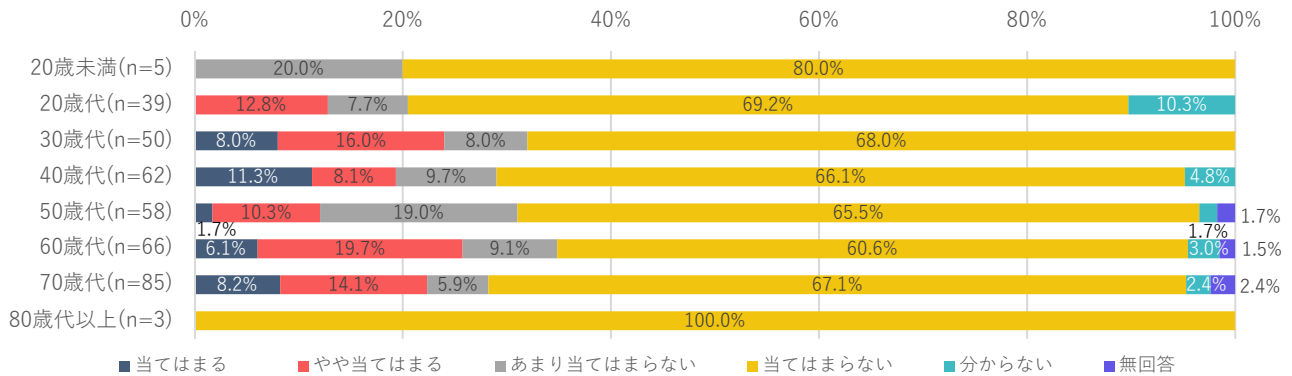
年代×気持ち・経験（重症化や後遺症はないと思う）



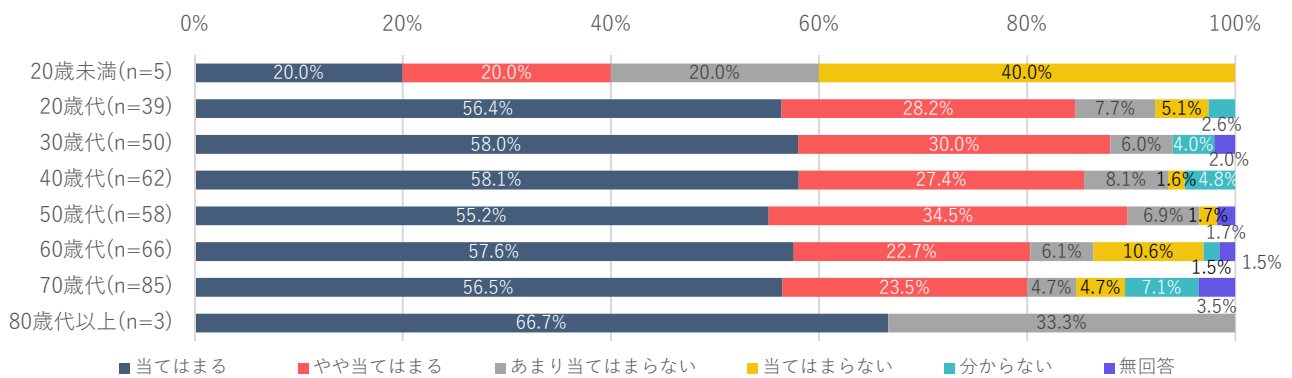
年代×気持ち・経験（感染したとしても受診したくない）



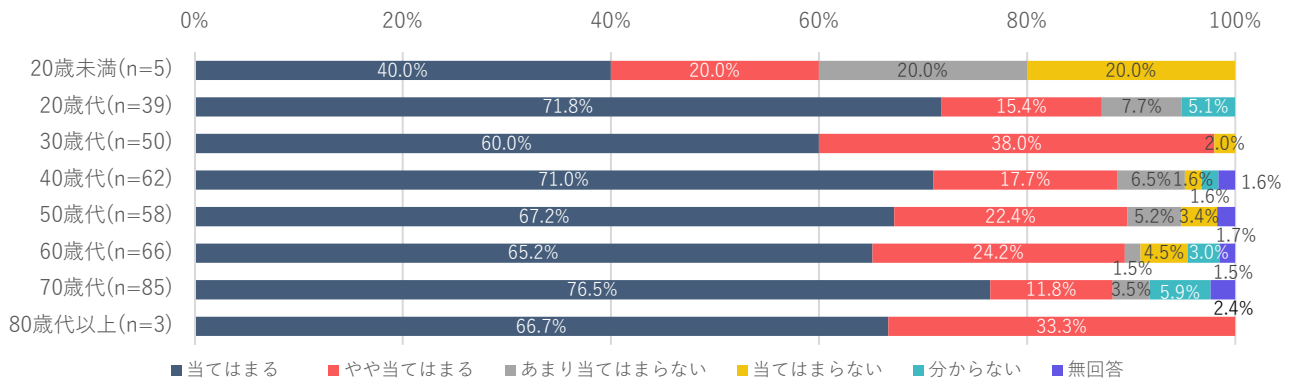
年代×気持ち・経験（受診を控えたことがある）



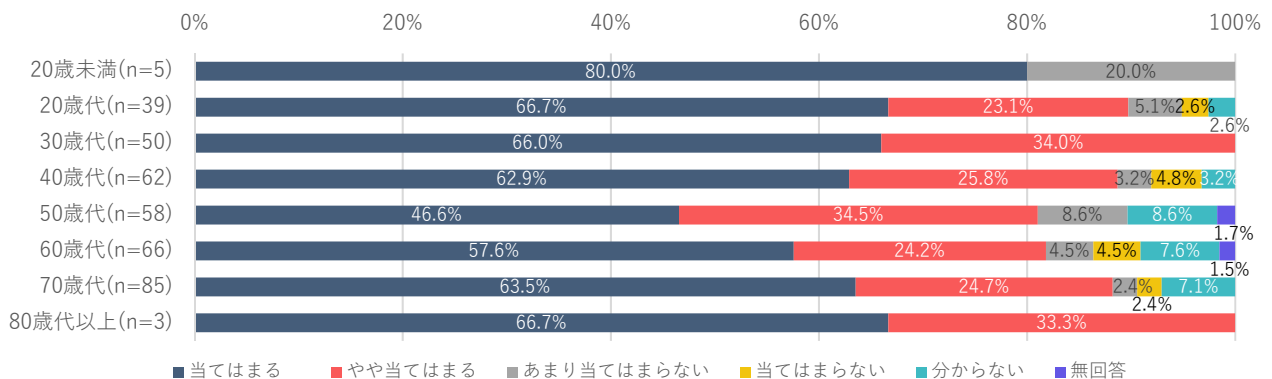
年代×気持ち・経験（医療の逼迫が心配）



年代×気持ち・経験（変異株の影響が心配）



年代×気持ち・経験（収束の見通しが見えない）



問 12 最後に、新型コロナに関連して、県への要望や困っていること等、ご自由にご記入ください。

自由記述について、以下のような意見があった。

●発信されている情報の内容について

- ・ プライバシー保護との関連が有るかとは思いますが、新型コロナ感染者の生活圏内の情報が有れば、と思っています。又、〈県衛生環境研究所及び県内医療機関における検査状況〉〈新型コロナウイルス感染症受診・相談センター〉などで、推移を一覧表で表しているデータが有りますがグラフ表示の方が把握しやすいです。(男性/70代)
- ・ 感染者が1日10人程度出ている場合は、保健所ごとの大まかな発表ではなく、市町村ごとの人数を教えてほしい。保健所ごとだと範囲が広すぎて注意のしようがない。過度にびくつく必要はないがある程度の注意は出来るようになると思う。県内で市中感染したのか、県外に行って感染したのかも知りたい。(女性/50代)
- ・ 感染者の地域情報が広範囲(たとえば富士東部)のため、せめて市町村レベルで発信して欲しい。(個人特定という意味ではなく、市町村に発生したかどうかで、自分の対策レベルを上げたい為)(女性/50代)
- ・ コロナウイルスの感染者が特定されるような報道は控えてほしい。また、感染者をバッシングするような風潮には乗らないように県でも啓蒙してほしい。(女性/60代)
- ・ 県内感染者の情報をLINE、HPで確認しているが、事例の羅列で状況の把握が難しい。一覧表で示したり傾向把握のためのグラフを示すなどを要望する。(既にどこかに掲載されているのかも知れませんが・・・)(男性/50代)

●感染対策について

- ・ コロナの収束がいつになるか解らない中で不安はあるが山梨県は比較的県民の意識レベルが高いように思います。グリーンゾーン認証施設など不安はゼロにはならないが安心できるような県の取り組みも有り助かります。最近では県外の人達が多く、経済を回す為には必要な事だとは分かりつつ怖い部分もあります。(女性/20代)
- ・ グリーン・ゾーン認証施設に関してですが、個々の店舗でコロナ対策にかなり差があると感じます。どのような基準を満たせば、認証されるのかを、県民一人ひとりが正確に知ったうえで、県民が認証するぐらいの意識で取り組む必要があると思います。(女性/60代)
- ・ グリーンゾーン認証施設も許可をしたらそのままということではなく、一部は実施しているようであるが検査時の許可条件が守られているかどうかを定期的に調査する必要がある。(男性/70代)
- ・ 観光地に住んでいるので、買い物に行っても公園に行っても県外の車(主に東京)が多く見受けられ、昨今の北海道や沖縄などの状況を知れば知るほど、コロナに感染したらどうしようという気持ちになる。経済をまわさなければならないのは理解できるのですが、やはりマスクだけで、感染はおさえられるのか、不安はぬぐえません。特に10代でも感染するとなると子供達が心配です。(女性/50代)

●ワクチンの接種状況について

- ・ ワクチンの接種状況がどのようになっているか具体的に知りたいです。年齢だけではなく職業によって早めに接種が進めるよう接種券だけでも配布して欲しいです。(女性/60代)
- ・ 現在、ワクチンを各自治体で行っているが、電話やインターネットで予約が取れない状況が多い。各自治体にどの程度ワクチンが入ってきているのかなど全く分からない状況なので電話なども、またどうせ無理とってしまうかもしれない。ワクチンの数の公表もあってもいいのではないかと思います。(女性/50代)
- ・ ワクチン接種に関する情報を、具体的に提供して貰いたい。集団接種、大規模接種の見通しや、個別接種の具体的な見通し、予定など情報提供してもらいたい。(90歳代の親がおり、自身にも基礎疾患があるため)(男性/60代)
- ・ ワクチンの副反応等の情報を明確にしてほしい。(男性/40代)
- ・ 現在ワクチン接種が進められており、接種直後あるいは数日間の副反応の発生率は公表されていますが、一部の医師からの中長期的な人体への影響は未知数とのワクチン接種への警告もあります。また県内で発生した副反応情報は個人の特定を避けるため公表しないとされましたが、個人が特定されない方法を検討したうえで、せめて年代別の発生状況の公表が必要と思います。新型コロナワクチンは人類史上初のタイプのワクチンと聞きます。ワクチン接種は個人が選択するものである以上、国内と県内における副反応の発生状況や、現時点で考える中長期的な人体、健康への影響などについて、ワクチン接種を受けるか否か個人の選択に役立つ適切な情報提供が必要ではないかと思います。(女性/60代)